



令和6年8月8日



水素燃料電池換装型荷役機械等の導入促進に向けた 補助金を創設し、公募を開始します

名古屋港は、「名古屋港港湾脱炭素化推進計画」を令和6年3月に策定し、CNP（カーボンニュートラルポート）の形成を推進するため、温室効果ガスの排出量の削減を関係者と連携して進めることとしております。

このような中、水素燃料電池に換装が可能な荷役機械等の導入を促進し、名古屋港の脱炭素化を推進するとともに、名古屋港の新たな価値の創出と国際競争力の強化を図ることを目的に、「名古屋港における水素燃料電池換装型荷役機械等の導入促進事業補助金」を創設し、公募を実施しますので、お知らせいたします。

【本補助金の概要】

1 補助対象事業

名古屋港において使用する、以下の荷役機械を導入する事業

- ・ 水素燃料電池への換装が可能なRTG(※1)
- ・ 水素エネルギーで稼働するRTG

※1:タイヤ式門型クレーン(Rubber Tired Gantry crane)

2 補助率及び補助金上限額

RTG1基当たりの補助金の額は、従来機(水素燃料電池への換装が可能な又は水素エネルギーで稼働するRTG以外のRTG)との差額の3分の1、かつ、本補助金以外の国、県又は区市町村等から交付された補助金等を当該差額から差し引いた金額とし、1千万円を上限とします。

3 公募期間

令和6年8月8日(木)～令和7年2月28日(金)

※本補助金の詳細(交付要綱、申請様式等)は以下の名古屋港管理組合 HP に掲載しております。

<https://www.port-of-nagoya.jp/shokai/kankyo/1003529/1004173.html>

【お問合せ先】

企画調整室(次世代エネルギー推進担当)
担当 青山、戸谷
TEL 052-654-7958